地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 14 項の規定により、定期監査等の結果に基づき講じた措置について、茨城県知事、茨城県教育委員会教育長及び茨城県公安委員会委員長より通知があったので、次のとおり公表する。

令和８年 11 月４日

茨城県監査委員　半　村　　登
同　　黒　部　博　英
同　　稲　見　真　二
同　　田　中　美　和

（指摘事項）

監査実施機関名 教育庁総務企画部総務課	監査実施年月日 令和８年６月 25 日

○監査の結果

給与の減額を伴う懲戒処分の修正及び取消に伴い生じる給与差額の支給について、速やかに対応すべきところ、内部統制が機能せず、支給が約１年半もの期間遅延したこと、さらに、この期間の遅延に伴い本来必要のない遅延損害金 173,659 円を生じさせたことは適切でない。

○措置状況

・　今後同様の事案については、給与の差額支給や級号給の修正を行う「総務課」、教育事務所に履歴書の修正を指示する「義務教育課」間で各課長・総括を含め、文書で情報共有を図った上で、各課長及び総括による進行管理を徹底する。
・　また、懲戒処分に係る対応フロー及び対応マニュアルを作成し、各人事担当所属と共有することで、事案発生時の円滑な対応を図る。
・　なお、対応フロー及び対応マニュアルは現在作成中であり、事務運用の検討や各人事担当所属や各給与担当所属との調整が必要であるため、完成まで時間を要する見込み（令和８年度中の完成を目途）。

監査実施機関名 警察本部	監査実施年月日 令和８年８月７日

○監査の結果

仮運転免許試験（ベトナム語）の問題作成において、内部チェック体制が機能せず、問題の正誤に誤りが発生したことにより多数の受験者の合否に影響を与えたこと、また、受験者に対する損害賠償金 463,316 円を生じさせたことは適切でない。

○措置状況

・　事務運用上の対策～Ｅｘｃｅｌの機能を利用した問題の作成

問題例はすでにＥｘｃｅｌデータに変更し、各設問の日本語問題文、ベトナム語問題文、正答を行ごとに管理しているため、フィルター機能を活用して行ごとに設問を抽出し、担当者が問題・模範解答の作成にあたり、日本語問題文、ベトナム語問題文、正答の配置を誤ることがないようにしている。

・　組織管理体制の見直し～問題作成時の点検強化

担当者が問題・模範解答を作成後、作成者以外の者２名（センター長補佐と係員）が当該問題・模範解答と作成の元になった問題例を突合することにより、誤りがないか点検することとした。

（注意事項）

監査実施機関名 障害福祉課	監査実施年月日 令和８年８月６日

○監査の結果

国庫支出金の額の確定に伴う返還事務４件について、内部統制が機能せず、支払手続が遅延したことにより、支出漏れが生じたこと、また、４件中３件について返還金の納入が 12 日間遅れ、本来必要のない延滞金を生じさせたことは適切でない。

○措置状況

- 課長は、同様の支払漏れを繰り返さないよう、国庫支出金について課内での情報共有を徹底させるとともに、特に担当者不在等の不測の事態が生じた場合には、進捗状況を確認し必要な指示を行う。
- 支出事務については、支払担当者及び副担当、並びに事業担当者及び事業担当補佐の双方でダブルチェックを行う。そのために、支払担当者は支払いに関する進行管理表を課内で情報共有するとともに、総括課長補佐が責任を持って進捗管理を行い、支払漏れや支払遅延防止に努める。
- 債権発生通知書を受領した際には、納入期限にかかわらず、先延ばしにせずに速やかに返還手続きを進めることとした。

監査実施機関名 産業人材育成課	監査実施年月日 令和８年８月６日

○監査の結果

産業技術短期大学校（現 情報テクノロジー大学校）及び産業技術専門学院授業料の徴収事務について、内部統制が機能せず、条例改正に基づく授業料の変更に係る執行機関相互の連絡調整を欠いたため、各学院等での調定額の算定誤りと過大徴収を招いたことは適切でない。

○措置状況

- 課長は、学校長・学院長会議において、情報共有と事案の再発防止についての注意喚起を改めて行うほか、条例改正の際には各学院等に宛て条例の成立時、施行前に条例の該当部分の抜粋を明記し、新旧対照表を添付することで、変更箇所が分かるようにするなどした通知を発出する。
- 当該課及び各学院等のコミュニケーションの向上を図るため、少なくとも予算・決算等複数回の庶務担当者会議を対面で開催し、定期的な情報共有を行う。
- 行政情報ネットワークのスペース機能を活用し、不明点等を産業人材育成課と各学院等の間で相談し合える環境を構築、利用促進を促す。
- 各学院等の所属長・担当課長は、授業料徴収の調定決議を回付された際、授業料の徴収の根拠となる条例と調定の金額に相違ないか確認し、記録を残す。